

第18回(2018)

九州「川」のワークショップ in 緑川

～川がつなく 地域と世代～

11月17日(土)
13:00~17:30

平成30年11月18日(日)
9:30~12:00

緑川親子流域体験

17日(土)

- 12:00 受付開始
- 12:45 オープニング「かしま太鼓保存会」
- 13:00 開会式
- 13:15 基調講演
九州河川協力団体連絡会議
相談役 金尾 健司氏
- 13:50 ステージ発表 子供の部・大人の部
- 15:30 表彰式(子供の部)
- 18:05 ステージ発表終了
- 18:50 交流会

会場

熊本県嘉島町民会館 ホール「アクア」

(上益城郡嘉島町上島545 嘉島町役場横)

※JR熊本駅から市電又はバス(約10分)→熊本交通センター Cホーム31・32のりば
(県庁・健軍方面)より熊本バス路線・東11(城南行き又はクリア止め)に乗車(約40分)
→嘉島町役場前

18日(日)

- 9:00 入場開始
- 9:30 アピールタイム(大人の部)
アピールタイム終了後、投票
- 10:30 トークショー
歌うママ防災士 柳原 志保 氏
「テーマ:もしもに備えるいつも~風水害は定期テスト~」
- 11:30 閉会式
- 11:45 現地見学会出発(自由参加)
・15:00 熊本駅解散



主催: 第18回九州「川」のワークショップin緑川実行委員会

共催: 嘉島町、ネットワーク九州流域連携会議

後援: 国土交通省九州地方整備局、熊本県、熊本市、宇城市、宇土市、甲佐町、益城町、美里町、御船町、山都町、国立大学法人熊本大学、東海大学九州キャンパス

※九州「川」のワークショップは、(財)河川財団(助成事業)、(一社)九州地域づくり協会(支援事業)、(一社)九州地方計画協会(公益事業)の助成・支援を受けて実施します。

第18回 九州「川」のワークショップ in 緑川 発表参加者・見学参加者募集!!

■発表参加対象

九州の河川や流域で活動する団体(住民団体・学校・企業など)
※右記により申し込みが必要です

■発表見学の参加について

河川の活動に関心や興味のある団体や個人であれば、どなたでも可能です。(発表見学参加についての申し込みは必要ありません。)

■活動発表の方法

子どもの部:ステージ発表のみ《中学生まで》

大人の部:ステージ発表《1日目》とアピールタイム《2日目》

11月17日(土) ステージ発表

○団体数(全部50で団体)

- ・子どもの部:10団体程度
- ・大人の部:40団体程度

○発表内容:環境保全・安心安全・利活用・川づくり等

○発表時間:3分

○発表方法

- ・寸劇、人形劇、歌やパワーポイントを使った発表など発表方法は自由です。
- ・パワーポイントはアニメーションなしの5枚以内です。

○その他

- ・子どもの部のステージ発表終了後、発表に参加した子ども達による交流会を開催。
- ・子どもの部の表彰式は15時30分頃から行います。

11月18日(日) アピールタイム(大人のみ)

前日のステージ発表で伝えきれなかった深い思いや内容をパネルやチラシ、道具などを使ってアピールし、参加者同士で交流を図ります。

○アピール時間:40分

○展示、持込物について

- ・1団体あたりの展示スペースは約120cm×120cmです。
- ・生物や水分、土を含む物等の持込はご遠慮ください。

○会場の開館時間

- ・開館時間の朝9時前に、会場へ入場することはできません。

■選好投票

2日間の発表や意見交換を基に、「1番のお気に入り」の団体に、参加者全員が投票します。(投票は所属以外の団体)
※優劣や順位を決めるものではありません。

■基調講演(講師紹介)

九州河川協力団体連絡会議 相談役
1983.4建設省入省。河川局治水課課長補佐、
水管理・国土保全局河川環境課長、河川計画課長、
水管理・国土保全局長等を歴任。
2016.6国土交通省退官。
九州においても九州地方整備局川辺川工事事務所
長、九州地方整備局長の要職を歴任。



金尾 健司 氏

■発表参加の申し込み方法

- 別紙の応募申込書に必要事項を記入し、メールまたはFAXでお送りください。
- 応募〆切:平成30年10月5日(金)
※応募総団体数は50団体までとします。
- 応募様式:以下のサイトからダウンロードください
・国土交通省熊本河川国道事務所のホームページより
(<http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/>)
・九州川の情報室のホームページより
(<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kawa/kawa-guide/>)
- 参加支援:発表者(住民団体のみ)には、1名分の旅費・宿泊費を補助します。行政や企業の方は自己負担でご参加お願いします。

■お問い合わせ・応募申込書送付先

第18回 九州「川」のワークショップ in 緑川 実行委員会事務局
E-mail: midorikawabi@gmail.com
TEL:080-7959-2706
受付時間:月曜～金曜 10～16時 ※祝日は除きます

■宿泊について

宿泊の予約等については、各自で対応をお願いします。なお、会場周辺の宿泊先情報を添付しておりますので、ご確認ください。

■11/17(土)交流会(18:30-20:30)

- 場所:サントリー九州熊本工場
(上益城郡嘉島町大字北甘木字八幡水478)
- 会費:大人4,000円 大学生以下3,000円
※ワークショップ会場から交流会会場まではマイクロバス(無料)による送迎となります。
※応募申込書に記入のうえ、事前申し込みとなります。

■11/18(日)現地見学会

事前申込必要

緑川の歴史と熊本城を巡る見学ツアー

肥後藩主であり、熊本城を築城した加藤清正は、熊本の城下町を洪水から守るため、緑川をはじめとする熊本県内の河川において、様々な河川改修を行ってきました。ツアーでは、緑川下流に位置します「中無田閘門」と港町で栄え、現在も年貢米の集積倉庫であった「御蔵」が残る熊本市南区川尻の「船着き場」を巡ります。

また、熊本地震からの復興を目指す「熊本城」の見学も行います。復興を続ける『熊本』を是非ご覧ください。

※先着40名様までとなりますので、お早めにお申し込み下さい。



中無田閘門

■トークショー(講師紹介)

空き家再生ゲストハウス「なごみん」管理人
2011.3.11宮城県在住時に東日本大震災を経験し、2週間避難所生活を送る。それを機に熊本県和水町へ移住し、和水町地域おこし協力隊として活動。その傍ら、防災士の資格を取得し、啓発活動を行う。
2016.4 熊本地震を経験。2つの大災害経験を教訓として伝える講演会は母親目線でわかりやすいと好評。講演会最後に復興ソング「花は咲く」を歌うことから「歌うママ防災士」として活動中。現在、熊本県内外のテレビ、ラジオ等のメディアでも活躍中。



柳原 志保 氏